

2020年度の計画が具体化している件名

- 2020年度の計画が具体化しており、連系線の運用容量に長期間影響を与える件名は以下のとおり。

(該当件名)

連系線	作業件名	作業時期、期間
東京中部間 北陸中部間	FC増強（新信濃HVDC・当初90万kW）に伴う 系統連系試験	2020年11月頃以降、春先にか けて断続的に計80日程度

FC増強（新信濃HVDC・当初90万kW）に伴う系統連系試験

項目	内容
作業箇所	新信濃変電所、飛騨変換所
作業内容	FC増強（新信濃HVDC・当初90万kW）に伴う系統連系試験
停止区間	<ul style="list-style-type: none"> ・新信濃1 F C ・新信濃2 F C ・南福光B T B
作業停止期間	2020年11月頃以降、春先にかけて断続的に計80日程度※
作業の必要性	新信濃変電所交直変換所および飛騨変換所は、光直接点弧方式のサイリスタバルブを用いた他励式交直変換装置を使用しており、50Hz/60Hz系統間の電力融通に関する総合的な装置性能・各種機能の検証と調整を行うためには、工場や現地で行う単体試験や結合試験に加えて、実系統に連系して試験的に運転する系統連系試験を実施する必要があるため。

※ 系統連系試験の開始時期及び試験工程等は調整中

系統概略図

